

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム あおば

作成日: 令和元年9月19日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	重度の利用者の増加に伴い、地域に出かけて行く機会も減少しているが、地域との繋がりを大切にした関係を築いていく。	運営推進会議に地域からの参加者を増やし、地域の情報を収集し、利用者職員が参加できる活動や行事に参加したり、ホームの行事に地域住民を招く等、交流の機会を設け、地域に開かれた事業所を目指していく。	12ヶ月
2	51	日常的な外出の支援	利用者の重度化が進む中、花見や飾り山見学等に出かけ、利用者の気分転換を図っているが、日常的に外出できる体制作りに取り組んでいく。	家族や元家族、ボランティア等の協力を得て、職員の勤務体制を検討し、個別や少人数での日常的な散歩や買い物ができる支援を行い、利用者の生き生きとした暮らしに繋げていく。	12ヶ月
3					ヶ月
					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。